



神戸バイブルフェローシップファミリーに歓迎します

KBF 30 周年

2020 秋

KBF では、教会の家族の一員としてコミットして（積極的に関わって）いきたいかどうかを確認するため、毎年教会のメンバーシップ登録を更新しています。

教会は家族

KBF はイエスキリストを中心にして神に敬意を表すために集まっている教会の家族です。ピリピの御言葉が私たちの信念でもある「愛をもってお互いに仕え合う」ということをよく現しています。

ピリピ人への手紙 2 章 3～4 節

3 何事も利己的な思いや虚栄からするのではなく、へりくだって、互いに人を自分よりすぐれた者と思いなさい。4 それぞれ、自分のことだけでなく、ほかの人のことも顧みなさい。

Be Church 教会でありたい

教会は人々でできています。－イエスキリストを主であり救い主として迎えた人々でできています。私たち一人一人が集まってキリストの体となります。イエスキリストはその教会のかしらです。是非、コリント人への手紙 第一 12 章 12～27 節を読んでください。そこには私たちは異なっているけれども、共に集まり一つとなることが書かれています。それは私たちが一つの御霊によってバプテスマを受けて、一つのからだとなったからです。コリント人への手紙 第一 12 章 12～27 節

Each One Teach One 互いに仕え合う

みなさんが教会の家族の一員になる署名をするということは、「ここは私の家と呼べる教会です」という意味を持ちます。あなたはとても大切な家族の一員です。どうぞ祝福を受けるために来てください。他の人の祝福になるために祝福を受けるのです。私たちは他の人を助ける時もあれば、他の人から励ましを受ける必要のある日もあります。

ペテロの手紙 第一 4 章 10 節それぞれが賜物を受けているのですから、神の様々な恵みの良い管理者として、その賜物を用いて互いに仕え合いなさい。

テモテへの手紙 第二 2 章 2 節 多くの証人たちの前で私から聞いたことを、ほかの人にも教える力のある信頼できる人たちに委ねなさい。

一緒に賛美する

私たちが賛美する時の心の態度とその動機は、天の父にとってとても重要なことです。一致して賛美するということは、私たちが主において成熟していく中で、継続的に成長していくべき部分です。ひとつの体として集まり、賛美する中で天の父の愛に感謝を捧げます。

詩篇 149 篇 1 節 ハレルヤ。新しい歌を主に歌え。敬虔な者たちの集まりで主への賛美を。

使命 — 互いに愛し合ひましょう。神は愛です。他の人にその愛を渡していきましょう。

私たちの願いは、みなさんが KBF ファミリーに加わって、神を愛し、互いに愛し合い、神の愛を私たちの周りの人へ、そして世界中へと渡していくことです。

マタイの福音書 28 章 19～20 節

19 ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。父、子、聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、20 わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。見よ。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。